

# 「みのかもさぼさぽカフェ②4」 あしあと

みのかも  
さぼさぽカフェ



と き 9月19日(水) 午前10時～11時30分  
 と ころ みのかも市民活動サポートセンター  
 テーマ 「災害ボランティアについて話そう」  
 ～関市津保川氾濫の経験から～  
 話題提供者 関市社会福祉協議会 稲垣 まさひろさん  
 進 行 北村 隆幸さん  
 参加者 9名



はじめに、稲垣さんから「7月豪雨災害 関市災害ボランティアセンター運営報告」を聞きました。

## ● 7月8日(日)午前2時 津保川が氾濫！（上之保・武儀・富野地域）

- ・家屋や倉庫、店舗、事務所等で床上浸水 ・車や家財道具などが水没
- ・上下水道施設、道路、河川、公共施設など被災
- ・被害状況の写真（氾濫した川・ダメになった家財を外に出している様子・住民の方同士による助け合いの状況・泥が水分含み重たい……）

## ● 7月8日(日) 関市災害ボランティアセンター開設…職員に連絡、状況把握

## ● 7月9日(月)から7月20日(金) 一般ボランティア活動者・団体の受入

- ・センター開設時間 8:00～16:00 ボランティア受付 8:00～12:00
- ・ボランティア活動時間 9:00～15:00（猛暑日は早めの終了）
- ・ボランティア保険（天災A500円のプラン）に加入してもらう。
- ・災害ボランティアセンター本部の1日の流れや様子、上之保の様子
- ・ボランティア活動者…総数6484人、

## ●災害ボランティアセンター運営上の課題について

※センターでは上之保地区を知る人が少なく、ボランティアの方を現地に運ぶのに苦労した。

## ●地元の消防署や消防団が頼りになった話、ペット避難の話、企業からの差し入れて飲み物が豊富だったこと、義捐金や共同募金などの流れなど、臨場感あふれる説明があった。

### 【参加者からの質問】

Q：災害ボランティアセンターはなぜ7/20でやめたのか？ 住民の方から依頼はないのか？

A：災害にあった住民の方の気持ちを考え、関市市内のボランティアに限定した。

8月は市外からのボランティアさんは、団体さんに依頼した。

9月から土日にボランティアセンターとして募集。

（9/9時点でボランティア依頼が26件位、活動者は総勢7000人になりそう）

◎参加された方も災害が他人ごとではないことを実感できたようです。また、災害ボランティアに関わられる職員の方が、朝早くから夜遅くまで手配や翌日の準備に取り組み苦労され頭が下がる思いでした。

♪ 今日は、参加された方の学びや気づきが多く、災害に対する意識が高まった1日でした。♪

**今回は、平成30年10月19日(金) 13:30～15:00**  
**「 集客について考えよう 」 お楽しみに!!**

